



令和 6 年 度

三重県職員採用候補者民間企業等職務経験者試験 受験案内

第1次試験日 9月3日(火)～9月29日(日)

受付期間 7月19日(金)～8月29日(木) 正午

三重県人事委員会

令和6年7月19日

三重県では、民間企業等における職務経験を通じて得た専門的な知識や能力等を県政に生かし、即戦力として活躍していただける人材を求めています。

- 42歳（令和7年4月1日時点）までの方を対象としています。
- 年齢及び職務経験年数等に応じて、「主任級」で採用される場合もあります。
- 第1次試験では、「SPI3（基礎能力検査、性格検査）」をテストセンター方式にて行います。公務員試験のための特別な対策をしていない方でもチャレンジしやすい試験です。

1 試験区分、採用予定数及び職務内容

試験区分		採用予定数	職務内容
一般行政分野	行政（デジタル）	約 1 名	知事部局等において、情報システム（オンプレミス、クラウドサービス）やネットワークの企画・構築・運用に係る業務等に従事します。
情報分野	警察デジタル	約 1 名	警察本部及び警察署において、デジタルフォレンジックや犯罪捜査に対する情報技術に基づいた支援、情報システムの開発、運用に係る業務等に従事します。
工学分野	総合土木	約 2 名	知事部局等において、社会資本整備にかかる業務（道路、河川、港湾、漁港、農業農村等の社会資本整備に係る計画、施工管理等の業務やそれらの施設の維持管理業務）に従事します。
	建築	約 1 名	知事部局等において、県有建築物の整備、建築基準法・都市計画法等による安全・安心なまちづくりへの規制誘導、住宅政策に関する計画策定、耐震化・空き家対策などに従事します。
健康衛生分野	薬剤師	約 1 名	知事部局等において、医薬品や食品の安全確保、製造施設の監視、麻薬取締りや医薬品の調剤等の業務に従事します。

- ※ 採用予定数は、欠員状況等により変更になる場合があります。
- ※ 試験の結果によっては、最終合格者がいない場合があります。
- ※ 採用時の配属先は、受験資格に掲げる職務経験、能力・適性に応じて決定します。

2 受験資格

(1) 昭和57年4月2日以降に生まれた人

(2) 受験申込時に、民間企業等における職務経験（試験区分の業務に関連するものに限る。）が次のとおりある人

- ア 大学・大学院卒の人 5年以上
- イ 短大・高専・高校卒の人 7年以上
- ウ 上記以外の人 10年以上

(3) 次のいずれにも該当しない人

- ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- イ 三重県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- エ 受験申込時において三重県職員（任期付職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を除く。）である人

※ 日本の国籍を有しない人も受験できます。ただし、試験区分「警察デジタル」及び「建築」を受験するには、日本の国籍が必要です。

※ 試験区分「薬剤師」を受験するには、薬剤師法の規定による薬剤師免許を有していることが必要です。

○受験資格となる民間企業等における職務経験

試験区分	受験資格に掲げる職務経験	求める職務経験の例
行政(デジタル)	民間企業等において、情報システム(オンプレミス、クラウドサービス)やネットワークの構築にかかる企画、要件定義、設計、開発、運用・保守業務の職務経験	受験資格に掲げる職務において、開発プロジェクトのリーダー又はサブリーダーとして1年以上の経験
警察デジタル	民間企業等において、デジタルフォレンジック、セキュリティインシデント対応業務、セキュリティ診断、ネットワークや情報システムの構築・保守の職務経験	セキュリティ・オペレーション・センターにおいて、ネットワークやデバイス等の監視を行い、サイバー攻撃の検知やログの分析、対応策の検討等の業務に従事
総合土木	民間企業等において、道路、橋りょう、河川、海岸、ダム、地すべり、砂防、港湾、漁港、下水道、農業農村整備等の分野についての計画、設計、積算、施工管理等に関する職務経験	大学等で職務に関する専門分野を学び、建設会社、コンサルタント、官公庁等において、それを生かした受験資格に掲げる経験
建築	民間企業等において、①建築物にかかる調査、計画、設計、積算、工事監理又は施工管理 ②建築基準法又は建築基準関係規定にかかる審査及び検査 ③都市計画等に関する職務経験	大学等で職務に関する専門分野を学び、設計事務所、コンサルタント、建設会社、指定確認検査機関、官公庁等において、それを生かした受験資格に掲げる経験
薬剤師	薬剤師免許を取得後、民間企業(製薬会社等)における医薬品の品質管理、研究開発、MR(医薬情報担当者)等に関する業務又は病院、診療所、薬局等における調剤、服薬指導等に関する業務若しくは官公庁における医薬品や食品の安全確保、製造施設の監視等に関する業務の職務経験	薬剤師免許を有し、病院、診療所、薬局、民間企業、官公庁等において、薬剤師としての知識、技術等を生かした受験資格に掲げる経験

- (1) 民間企業等における職務経験は、会社員、団体職員、公務員、自営業者等として、常勤の職員※として就業した期間を通算して計算します。
 ※常勤の職員とは、フルタイムの正規職員又は当該事業所におけるフルタイムの正規職員と週当たり勤務時間が同じ勤務形態で就業している職員のことをいいます。
- (2) 職務経験が複数の場合は通算することができます。ただし、通算できる職務経験は、1年以上継続して就業した期間とします。
- (3) 同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職務経験のみ通算することができます。
- (4) 職務経験は月単位で算定します。月の途中での就職、離職などにより職務の従事期間が1か月に満たない月は、職務経験に通算することはできません。
- (5) 休暇・休業・休職等のため、連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験に通算することができません。
- (6) 三重県職員（任期付職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を含む。）としての在職期間は、職務経験に通算することができません。
- (7) 申込時に職務経歴書を提出していただきます。**職務経歴書は、申込フォームからダウンロードしていただき、必要事項を入力したものを申込時に添付してください。なお、試験区分「薬剤師」については、薬剤師免許証（写）も添付してください。**
- (8) 職務経験期間の確認のため、最終合格者は内定通知後に**職歴証明書**を提出していただきます。なお、職歴証明書により受験資格を満たさないことや申請内容に虚偽があることなどが判明した場合は、職員として採用される資格を失うことがあります。

3 試験の日時、会場及び合格者発表

区分	日 時	会 場	合 格 者 発 表
第 1 次 試 験	令和6年9月3日(火)から9月29日(日)までのうち、受験者が選択する日時	基礎能力検査：全国主要都市等に設置されるテストセンター（オンライン会場を含む）のうち、受験者が選択する会場 ※1 性格検査：自宅など（スマートフォン又はパソコンを使用できる場所）	第1次試験合格者発表 令和6年10月17日(木)（予定） 県庁玄関掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、合格者には書面で通知します。また、三重県職員採用案内ホームページでも確認できます。
第 2 次 試 験	① 令和6年11月2日(土) 午前半日 ② 令和6年11月2日(土)、3日(日)、4日(月)、9日(土)、10日(日)のうちいずれか指定する日 ※2日(土)については午後、その他の日程は、午前又は午後の半日 <u>上記①②両方の日程に出席していただく必要があります。</u> 日程は予定であり、変更することがあります。（詳細は第1次試験合格者に文書で通知します。）	三重県吉田山会館 （津市栄町 1-891、三重県庁前） 三重県勤労者福祉会館 （津市栄町 1-891、三重県庁前） （詳細は第1次試験合格者に文書で通知します。）	最終合格者発表 令和6年11月20日(水)（予定） 県庁玄関掲示板に合格者受験番号を掲示するほか、合格者には書面で通知します。また、三重県職員採用案内ホームページでも確認できます。

※1 SPI3を所定のテストセンター会場で監督者の監督のもと受検していただきます。テストセンター会場はSPI3を提供する（株）リクルートマネジメントソリューションズが運営しており、全国主要都市等に設置された会場へ来場し、対面の監督のもと受検する「リアル会場」、自宅などでパソコンを用意し、オンラインで監督者と接続し受検する「オンライン会場」の2種類の会場が設けられています。

4 試験の方法

試験種目		配点(点)	基準点	内容	
第1次試験	S P I 3	基礎能力検査	100	偏差値 50 点	多様な業務に共通して求められる汎用的な知的能力についての択一式による検査を行います。(約 35 分)
		性格検査	—	—	職務遂行に必要な適性について検査を行います。(約 30 分) ※1
第2次試験		論文試験	100	20 点	総合的な知識力・理解度、論理的表現力、論理的思考力等の能力についての記述式による筆記試験を行います。(90 分)
		総合人物試験	300	190 点 ※2	人柄、性格等について、面接カード、職務経歴書を使用した個別面接及び適性検査を行います。※3
		経験確認試験 (行政(デジタル)のみ)	100	60 点	経験確認シートをもとに、試験区分に応じた経歴や職務経歴に基づく知識及び能力についての口述試験を行います。 なお、冒頭に、経験確認シートの記載内容をもとに、3分程度のプレゼンテーションをしていただきます。※3
		経験・専門性 確認試験 (警察デジタル、総合土木、 建築、薬剤師のみ)	100	60 点	経験・専門性確認シートをもとに、試験区分に応じた経歴や職務経歴に基づく専門性及び能力についての口述試験を行います。 なお、冒頭に、経験・専門性確認シートの記載内容をもとに、3分程度のプレゼンテーションをしていただきます。※3

(1) 試験問題について

試験問題は大学卒業程度です。

(2) 得点及び合格者の決定方法について

- ① SPI3(基礎能力検査)については、素点をそのまま用いるのではなく、平均点、標準偏差を用いて算出した標準点を使用します。
- ② 合格者は、原則として全ての基準点を満たす受験者のうち、合計点数の高い人から順に採用予定数を勘案して決定されます。ただし、基準点に達しない試験種目が一つでも存在する場合は、他の試験種目の成績にかかわらず原則として不合格となります。(基準点については、概ねの基準であり、採用予定数確保のため、試験区分ごとに変更する場合があります。)
- ③ 第2次試験は第1次試験合格者に対して行い、最終合格者は第1次試験と第2次試験の結果を総合して決定します。

※1 性格検査のみの評価は行いませんが、検査結果は、総合人物試験の参考とします。

※2 6段階で評定し、上位5段階に評定されること。(評定結果に応じて、配点されます。)

※3 面接カード、経験確認シート及び経験・専門性確認シートの様式は、三重県職員採用案内ホームページに掲載しています。提出日等の詳細については、第1次試験合格者に文書で通知するとともに、第1次試験合格者発表日に三重県職員採用案内ホームページに掲載します。なお、提出期限は10月24日(木)17時必着の予定です。

5 受験手続

- 下記の手順により、インターネットで申し込んでください。
 - インターネットによる申込みには、次のものがが必要です。
 - ・パソコン又はスマートフォン等
 - ・プリンタ（受験票を印刷するためのものです。）
※プリンタが自宅にない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等を使用してください。
 - 受付期間及び時間
 - ・令和6年7月19日（金）～8月29日（木）正午
（8月29日（木）正午までに県サーバーへ到着したもので有効とします。）
- ※インターネットによる申込みができない方は、8月9日（金）までに三重県人事委員会事務局（059-224-2932）までご連絡ください。

<手順1：申込入力>

三重県職員採用案内ホームページ（<https://www.pref.mie.lg.jp/saiyo/>）より申し込んでください。

- ※画面上の注意事項をよく確認のうえ、入力してください。
- ※**申込みは1つの試験区分に限るものとし、申込完了後の試験区分の変更は原則として認めません。**
- ※申込前6か月以内に撮影した本人の写真（脱帽正面上半身、背景無地、縦横比は概ね4：3、印刷した際に顔が鮮明に確認できるもの）の画像ファイル（JPEG、PNG 又は GIF）を添付していただく必要がありますので、申込前にご準備ください。なお、写真は本人確認のために使用する重要なものであり、受験票に印刷されます。
- ※身体に障がいのある方で車椅子等を使用されるなど受験に際して要望のある方は、申請画面の「受験上の要望事項」に入力してください。
- ※**申込後、画面上に表示される「整理番号・パスワード」は「手順2：受験票のダウンロード・印刷」に必要となりますので、必ず控えておいてください。また、申込後に「申込完了」メールが届きますので、メールの本文からも「整理番号・パスワード」を確認することができます。**

「整理番号・パスワード」画面イメージ

整理番号
413516055418
パスワード
6498aSLzvL

重要！

二次元コード



<手順2：受験票のダウンロード・印刷（第1次試験合格者のみ必要な作業となります）>

第1次試験合格者発表後、合格者は受験票を作成してください。

- ①令和6年10月17日（木）に三重県職員採用案内ホームページにリンクを掲載します。リンク先より受験票ファイルをダウンロードし、A4の用紙に印刷してください。

（手順1の「整理番号・パスワード」が必要）

※印刷は、カラー・白黒のどちらでも構いません。

- ②第2次試験当日の11月2日（土）に、印刷した受験票を持参してください。

◎ 受験資格等の確認について

受験資格の有無、申込書記載事項等の真否について確認を行います。

なお、記載事項に虚偽があると、職員として採用される資格を失う場合があります。

6 第1次試験（SPI3）の受験手続

<手順1：「受検依頼メール」の受信確認>

8月30日（金）から9月2日（月）の間に、SPI3の「受検依頼メール」を、5ページ<手順1>で入力したメールアドレスに送信しますので、確認してください。

なお、「受検依頼メール」に記載されている「企業別受検ID」は、あなたの「受験番号」となります。第1次試験合格者発表及び第2次試験でも使用しますので、必ず控えておいてください。

※「受検依頼メール」が届かない場合は、必ず9月3日（火）までに三重県人事委員会事務局（059-224-2932）までご連絡ください。



<手順2：テストセンター会場の仮予約>

「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、第1次試験期間内（9月3日～9月29日）で、都合のよい日時、テストセンター会場を選択し、基礎能力検査受検の仮予約をしてください。

※初めてテストセンターを利用する方は、「テストセンターID」を取得する必要があります。

※過去にテストセンターで受検したことがある場合であっても、必ず9月3日（火）～9月29日（日）の期間内に新規に受検してください。前回の受検結果を送信することで、受検したものとみなすことはできません。

※テストセンター会場によっては、混雑していて予約がとりにくい場合がありますので、「受検依頼メール」の受信確認後は、速やかに予約を行って余裕をもって受検してください。なお、第1次試験期間内（9月3日～9月29日）に受検できなかった場合は、試験を棄権したものとみなします。



<手順3：性格検査の受検>

「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従って、性格検査を自宅等のパソコン又はスマートフォンで受検してください。性格検査の受検が完了すると、「受検予約完了メール」が送信され、テストセンター会場での受検予約が確定します。

※基礎能力検査の受検前に、必ず性格検査を受検する必要があります。

※性格検査は、<手順2>テストセンター会場の仮予約の操作を行った日の27時00分（翌3時00分）までに受検する必要があります。この期限内に性格検査が完了しない場合、仮予約はキャンセルされます。

※性格検査は、第1次試験の試験期間初日（9月3日）を待たずに受検できます。



<手順4：「受検票」の印刷（リアル会場を受検する方のみ）>

性格検査の受検が完了すると、「受検予約完了」画面が表示されます。この「受検予約完了」画面は、7ページ<手順5>の基礎能力検査受検のための「受検票」になりますので、印刷し、受検当日、リアル会場に持参してください。



<手順5：基礎能力検査の受検>

下記のものを用意し、予約した日時にテストセンター会場で基礎能力検査を受検してください。
※受検方法の詳細については、下記のテストセンターヘルプデスクまでお問い合わせください。

【リアル会場】

- ①受検票（「受検予約完了」画面を印刷したもの）
「テストセンター受検予約内容の確認メール」を印刷したのもでも可。
※受検票を印刷できない場合は、「テストセンターID」「カナ氏名」「検査名」「会場名」「日程」「ターム」をA4サイズの白紙にメモして持参してください。
- ②顔写真付き本人確認書類
受検票に記載された氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期限内のもの
例：運転免許証、パスポートなど
※上記の本人確認書類がないと受検することができませんので、試験当日までにご用意ください。

【オンライン会場】

- ①顔写真付き本人確認書類
受検票に記載された氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期限内のもの
例：運転免許証、パスポートなど
※上記の本人確認書類がないと受検することができませんので、試験当日までにご用意ください。
- ②筆記用具（シャープペンシル又は鉛筆（ボールペン不可））
- ③メモ用紙（A4サイズ、白色に限り、合計2枚まで）
※オンライン会場の場合は、WEBカメラ付きのパソコン、安定したインターネット環境、第三者が入室できないなど、検査に適した場所を用意する必要があります。

◎SPI3の受検に関する問い合わせ先

テストセンターヘルプデスク

TEL：0570-081818（受付時間 9:00～18:00／土日祝日含む毎日受付）

※電話は、パソコンの操作ができる状態でおかけください。

※SPI3テストセンターに関する基本情報や、会場のご案内、よくあるご質問については、
ホームページ（<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>）を参照してください。

◎不正行為について

不正行為が判明した場合は、その時点で失格（不合格）とします。

監督者の指示やテストセンターの規制等に厳格に従ってください。

7 試験成績の提供

受験者のうち希望者には、試験成績を提供します。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券、学生証など顔写真付きの証明書等）を持参のうえ、人事委員会事務局へお越しください。（窓口で受験番号をお伝えいただきますと、お待ちいただく時間が短縮されます。）

請求できる人	提供内容	提供期間及び時間	提供場所
第1次試験の受験者 (不合格者のみ)	受験者本人の第1次試験の得点及び順位	合格発表日から1年間 午前8時30分から午後5時15分まで (ただし、土・日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日及び年末年始を除きます。また、合格発表日のみ午前9時からとなります。)	人事委員会事務局 (津市栄町1丁目 891番地 三重県勤 労者福祉会館4階)
第2次試験の受験者	受験者本人の第1次試験、第2次試験の試験種目ごとの得点、総合得点及び総合順位等		

※ 基準に満たない試験種目がある場合は、総合順位の提供はありません。

8 合格から採用まで

- 最終合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に得点順に記載されます。
- 人事委員会は、任命権者（知事、警察本部長等）からの請求に基づいて名簿から得点順に提示し、その中から採用者が決定されます。ただし、日本の国籍を有しない人で就労が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- この名簿からの採用は原則として令和7年4月1日で、名簿の有効期間は原則として1年間です。ただし、欠員等の状況により令和7年4月1日より早く採用されることもあります。
- 日本の国籍を有しない人の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職務を行うためには日本国籍が必要である」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。（「公権力の行使又は公の意思の形成への参画」に該当する業務例等については、**下表**を参考にしてください。）

公権力の行使に該当する業務例	公の意思の形成への参画に該当する職
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益法人の設立許可、立入検査 ・ 税の賦課、徴収、滞納処分 ・ 学校法人の設立認可、解散命令 ・ 食品営業施設の営業停止命令 ・ 児童福祉施設等への入所措置 ・ 一般廃棄物処理施設への立入検査 ・ 農地の転用許可 ・ 貸金業者への業務停止命令 ・ 火薬類の製造許可 ・ 建設業の許可 ・ 屋外広告物の改善等措置命令 ・ 補助金等の交付決定 	部長級、次長級、課長級等の職のうち、県行政について企画、立案及び決定に参画する職

9 採用時の職級、昇任

最終合格者の採用時の職級は、「主事・技師・係級」又は「主任級」を予定しており、年齢や職務経験年数等に応じて決定します。なお、本県における昇任は、原則以下のとおり行われます。

行政（デジタル）等〔主事・技師級 → 主任級 → 主査級 → 課長補佐級 → 課長級 → 次長級 → 部長級〕
警察デジタル〔係級 → 主任級 → 係長級 → 課長補佐級 → 副参事級 → 課長級〕

10 給与、勤務時間及び休暇

(1) この試験に合格し、採用された場合には、「職員の給与に関する条例」等の規定による給料及び扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等の諸手当が支給されます。

① 初任給（令和6年4月1日現在）

初任給（給料及び地域手当）は、採用前の本人の学歴、職務経験年数及びその職務内容に応じて個別に算定されます。初任給の例としては次のとおりです。（現行制度による。）

採用時年齢及び職務経験年数	初任給（給料及び地域手当）
大学卒30歳 職務経験 8年	約279,000円
大学卒35歳 職務経験13年	約310,300円
大学卒40歳 職務経験18年	約341,600円

※上記は、職務経験年数の全てが受験資格となる職務経験に該当するものである場合の例です。

② 諸手当（令和6年4月1日現在）

次のような諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

- ・扶養手当：扶養親族のある職員に支給。（子1人 月額10,000円 等）
- ・住居手当：借家等に住んでいる職員に支給。（最高 月額28,000円）
- ・通勤手当：公共交通機関の運賃相当額等を支給。（1か月あたり最高65,000円 等）
- ・期末・勤勉手当：1年間に給料等の約4.50月分を支給。

(2) 勤務時間は8時30分から17時15分までの7時間45分（月曜日～金曜日）です。ただし、職場や職種によっては、異なる場合があります。

(3) 年次有給休暇は、1年につき20日（採用年は、4月1日の採用の場合15日）あり、このほか特別休暇等があります。

◎ **過去の論文試験の課題**

過去の論文試験の課題を三重県職員採用案内ホームページに掲載しています。

三重県職員採用案内ホームページ
過去の論文課題掲載ページ

https://www.pref.mie.lg.jp/saiyo/29516027206_00001.htm

二次元コード



◎ **この試験に関する問い合わせ先**

三重県人事委員会事務局

〒514-0004 津市栄町1丁目891 (三重県勤労者福祉会館4階)

TEL 059-224-2932

三重県職員採用案内ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/saiyo/>

二次元コード

